

革新的医療シーズ実用化研究事業 令和3年度事後評価対象課題

#	ARO	研究開発代表者所属機関	研究開発代表者名	研究開発課題名
① ARO機能を活用し早期企業導出を目指したアカデミア発医療シーズに関する研究				
1	慶応義塾大学病院	慶応義塾大学	佐谷 秀行	PEG化スルファサラジンを用いたがん幹細胞標的治療の開発
2	北海道大学病院	旭川医科大学	東 寛	備蓄・緊急投与が可能な人工赤血球製剤の臨床への橋渡し研究
3	慶応義塾大学病院	慶応義塾大学	金井 隆典	腸管上皮再生作用を特長とする『インジゴ潰瘍性大腸炎カプセル』の治験開始に向けた開発研究
4	大阪大学医学部附属病院	大阪大学	朝野 仁裕	心臓アセチルコリン感受性カリウムチャネル選択的阻害薬による遺伝性徐脈性難病（KACH チャネルopathy）に対する新規治療法の創出を目指す開発研究
② 臨床研究中核病院の機能を活用した若手研究者によるプロトコル作成研究				
5	九州大学病院	九州大学	川久保 尚徳	小児難治悪性固形腫瘍根絶を目的としたNK細胞様CD3陰性細胞を用いた革新的養子免疫治療実現に向けたプロトコル作成研究
6	東京大学医学部附属病院	東京大学	高柳 俊作	von Hippel-Lindau病患者の中枢神経系血管芽腫に対するHIF2α阻害剤MK-6482に関する治験プロトコル作成研究
7	東京大学医学部附属病院	東京大学	中西 弘毅	高齢慢性心不全例の急性増悪期におけるSGLT-2阻害剤投与の有効性に関する検討
8	慶應義塾大学病院	慶應義塾大学	南宮 湖	肺Mycobacterium abscessus complex症に対するクロファジミンの有効性及び安全性を検討する医師主導治験実施のためのプロトコル作成研究
9	京都大学医学部附属病院	京都大学	星野 伸晃	進行再発胃癌に対するiRGD併用化学療法に関する医師主導治験
10	東京大学医学部附属病院	東京大学	八木 宏樹	血管内皮キサンチンオキシドレダクターゼを標的としたマルファン症候群の新規治療法開発
11	慶應義塾大学病院	慶應義塾大学	山口 さやか	進行期脱分化型脂肪肉腫に対するCDK4阻害薬（アバマシクリブ）の有効性・安全性に関する医師主導治験プロトコルの作成研究
12	京都大学医学部附属病院	京都大学	楊 知明	肝内胆管癌におけるリンパ節郭清の意義を検証する医師主導臨床試験実施のためのプロトコル作成研究